法政大学学術機関リポジトリ
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-01-08

# 林直嗣教授退職記念号によせて

SANO, Tetsu / 佐野, 哲

(出版者 / Publisher)
法政大学経営学会
(雑誌名 / Journal or Publication Title)
経営志林 / The Hosei journal of business
(巻 / Volume)
57
(号 / Number)
1
(発行年 / Year)
2020-04-30

# 林直嗣教授退職記念号によせて

2020年3月、1979年から昭和、平成、令和と続く40年を超える長い間、本学経営学部で教鞭をとってこられた林直嗣教授が、定年退職のその日を迎えられました。この間の有り余る、先生による教育研究及び本学学部への貢献の大きさに敬意を表し、『経営志林』の本号を「林直嗣教授退職記念号」として刊行することと致しました。

林先生は1949年7月、長野県に生まれ、慶應義塾大学経済学部経済学科に入学、同卒業後そのまま同大学大学院経済学研究科・理論経済学専攻の修士課程さらには同博士課程へと進学、以降長らく、ミクロ経済学を専門とする研究者としてキャリアを積み重ねてこられました。慶応義塾大学大学院の同専攻博士課程を終えた直後の79年4月、本学部に研究助手として採用され、83年4月には同専任講師へと昇格、教育者としてのスタートを切り、その後86年から93年まで同助教授、93年4月には経営学部教授に昇進、以来ずっとこの2020年3月まで、当学部の様々な講義を担当してこられました。

林先生による学部2年次からの入門的な基礎科目「ミクロ経済学」や「ミクロ経済学入門」、そして3年次からの専門科目「金融論」は、われわれが行う経営学教育の根幹をなす授業で、数多くの学生が先生の薫陶を受け、現在に至っています。また、現代社会のインフラとなる情報関係科目の「応用プログラミング」、さらに、スーパーグローバル大学の指定を受けた本学が当学部経営学科に設置した英語学位プログラム「グローバルビジネスプログラム（GBP）」の *Principles of Macroeconomics* を担当されるなど、まさに基礎・応用から専門、加えて情報、国際と、未来の社会を生きる学生にとって不可欠かつ実践で役立つ授業を展開してこられました。

そして、研究者としての林先生がこの間、夥しい数の研究業績を積み上げるとともに、著名な学会の活動にご尽力されてきたことも触れておかなければなりません。『ミクロ経済学入門』（世界書院）や『経済学入門』（新世社）のような教科書から、経済・金融分野の研究に不可欠な専門分野の研究論文を多数執筆する傍ら、日本経済政策学会の常務理事、同副会長の要職を歴任されてきております。

以上のように林直嗣先生は、長年にわたって法政大学に奉職、教育・研究活動に尽力され、本学及びわれわれ経営学部の発展にかけがえのない貢献をなされました。そのうえ特筆すべきは、このご退職後も年齢など一切感じさせることなく、様々な機会を通じ教育・研究のお仕事を継続されるご意向を伺っており、先生のネクストステージでのさらなるご活躍を楽しみにしているところです。

これまでのご貢献やご指導に深く感謝しつつ、退職記念号刊行の辞とさせて頂きます。

2020年4月

法政大学経営学部長

佐　野　　哲